

学校名 川越市立古谷小学校
所在地 川越市大字古谷上5465番地
電話 049-235-0193

1 本校の概要

本校は、川越市の東部に位置し、学校の周囲は住宅に囲まれている。近くに伊佐沼があり、田畑が広がり3世代同居の家庭と核家族が混在する地域である。また、本年度で145周年を迎える歴史と伝統のある学校であり、現在は児童数536名の中規模校である。

2 本校の実践

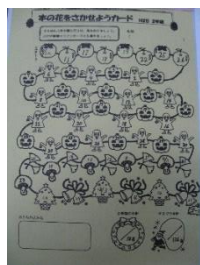
(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書月間に係る取組
- ・司書教諭・学校司書などを活用した取組

(2) 実践の概要

ア 本の花を咲かせようカード

家庭での読書週間を身に付けるために、週末、祝日、夏休み、冬休み、読書月間の10月は毎日20分間の家庭読書に取り組んでいる。20分以上読んだらカードの色を塗る。年間の達成率70%を超えた児童は、校長から賞状を渡される。読んだ本は、川越市で行っている「小江戸読書マラソンカード」にも記入する。



イ 読書タイム

金曜日の朝各週で、全校一斉読書を実施している。各クラスに年1回、読書ボランティア「アップル」による読み聞かせを実施している。

ウ 読書月間の主な取組

- ・読書ビンゴ

10個のマスに低学年（むかしばなし、がいこくのえほん、はなやむし等）、高学年（歴史や地理、伝記等）のミニビンゴを作成し、色々な種類の本を読み全てのマスを埋めた児童に葉を渡した。

- ・先生のおすすめの本

ミニカードにおすすめのコメントを書いてもらい、本と共に図書室に掲示した。借りている時でも何の本か分かるように、表紙をスキャンしたものの前面に本を立てかけておくようにした。

- ・読書集会

読書ボランティア「アップル」による読み聞かせの集会と、図書委員による集会を行った。図書委員は、図書室や本に関するクイズ等を行った。

エ 図書室の環境整備

- ・貸出冊数の掲示

年間を通して、どれくらいの本が借りられているかというのを児童に知らせる。



- ・季節に合わせた本の紹介、特設コーナーの設置



図書室の廊下の棚や図書室の中におすすめの本を置き、季節や時期に合わせて取り替えている。また、自分達が住んでいる埼玉県に興味・関心をもてるようなコーナーや、本を1人で読むのに抵抗がある子が1人読みを踏み出せるようなおすすめ本のコーナーを設置している。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 毎週末全員が必ず家庭で読書をする時間をとるという習慣化ができています。
- イ 静かに気持ちを落ち着けて読書することが、落ち着いた学習の雰囲気醸成につながりつつある。

(2) 課題

- ア 本の花を咲かせようの取組がややマンネリ化しているので、改善策を検討する。
- イ 読書ビンゴの形式を変更し、児童がさらには様々なジャンルの本を読む意欲に繋げる。

(3) おわりに

様々な取組が、本の貸出冊数の伸びに繋がっていないという現状があるので、現在の取組を児童の実態に合わせて適宜改善していきたい。